

今回の3連休は台風がやってきたことで大変な連休になりました。特に東海から関東方面、東北北陸方面に関しては河川の決壊と強風による甚大な被害が出て、70名以上の方が亡くなる事態になりました。亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに被害にあわれた地域の皆様ができるだけ早く元気を取り戻されますよう心よりお祈り申し上げます。また本校としまして何かできることを考えてまいりたいと思っています。



さて、その台風の影響は部活動においても試合の延期等の影響がありました。12日が1日暴風警報が出ていた関係で延期されたり、中止されたりと関係者をやきもきさせ

ました。卓球部が県新人大会予選であったので、13日に三木市の会場に向かうと会場が3分割されており、おそらく本部は大変な作業をされたのだろうと察しました。本校の女子は1年生がおらず団体戦が組めないため、個人戦のみの出場で午後からの登場ということでした。男子の会場に向かうとすでに始まっており、到着した直後会場を覗くと向かい合って挨拶をしている状態で、終了直後だったようです。あいにく、明石北高校との1回戦は敗戦ということで、待機しているところの写真しか撮影できませんでした…。1日中観戦できなかったので、試合を見ることができず申し訳ありませんでした。会場確保に大変な思いをされた本部に感謝申し上げます。顧問の先生方も移動等ご苦労様でした。

またラグビーでは日本が盛り上げてくれました。素晴らしい戦いぶりに興奮して日曜日はなかなか寝付けませんでした。「ONE TEAM」という素晴らしい言葉は私たち学校にも当てはまり、「チーム学校」とよく言われます。ラグビーの経験は授業でしかない私ですが、ポジションごとの役割があり、その仕事を徹底するだけでなく、臨機応変に仲間のフォローに入る状況判断力も必要で、あの試合を見るとまさに仕事のあり方を語りかけてくれているようにも思います。来週の日曜日よいよベスト4をかけた戦いになりますが、またまた楽しみになってきました。一方のバレーもメダルこそ逃しましたが、ワールドカップで4位という好成績。試合を見ていると随分と戦い方が変わったように感じました。各種目で練られている競技力向上プログラム。自らを成長させるために参考になることは多いです。皆さんもテレビ観戦しながら自分にあてはめられることを一緒に考えていきましょう。良いお手本がたくさんありますので…。

本校は、県立教育研修所の近くということもあり、教職員研修の会場になることもたびたびあります。先日は中学校の体育の先生方がダンス実習の研修にいられていましたし、16日は体育と理科の採用5年次研修と中学校理科の授業づくり講座の会場になりました。理科の方では実験やグループワークに取り組んでおられ、体育では体育館で体づくり運動、動きの中で仲間づくりを行うゲーム等に取り組んでおられました。初任の先生方は1年目にはかなりの回数の研修が行われ、2年目・3年目は年間3回程度の教科毎の研修が行われます。さらには5年次、10年次15年次と節目の年に研修があるのに加え、10年毎には免許更新を行わなければならないという現状です。当然のこととはいえ、日常の業務をやりながらとなります。ただ、こういった研修は普段見えていない部分を教えてもらえたり、最近ではグループワークも多いことから様々な意見ややり方を勉強したりすることができます。出張も多くなり授業のやりくりも大変となるのですが、経験値を高めるという意味で必要な研修ですので、先生方には頑張ってくださいたいですし、そういった面でのご理解もお願いしたいと思います。



中間考査最終日には防災訓練も行われます。避難だけでなく、実際の救助、消火といったその場でできることを経験してもらいます。先の台風被害、大きな地震による被害など自然災害時の心得など確認しておかねばなりません。避難所も基本的には小学校、公民館が多いと思いますが、今一度自分たちがどこに避難するのかを確認しておきましょう。この所毎年どこかの地域が災害に見舞われています。他人事ではなく、何らかの支援をしながら、防災の意識を高めていくことが大切です。来年は阪神淡路大震災から25年目を迎えます。この機会に「何ができるか、何をしておくのか」を考え、備えをしておきたいですね。